

当院で成人期特発性側弯症の治療を受けた患者さんならびにご家族や代理の方々へ

当院では、より良い治療を行うための調査研究
「成人期特発性側弯症の治療に関する研究」
を実施しています。

「当院で成人期特発性側弯症の治療を受けた患者さんのひとりひとりに最も適した治療方法は何か」を明らかにし、より良い治療法の選択に役立てることを目的としています。

これまでの診療記録を集計します。新たな質問や検査の必要はありません。

この調査では、担当者が対象となる方のカルテ（診療記録）を選び、検査の値、その後の経過、特に手術を実施した場合は、いつ手術を実施したかについての記録を集計させていただきます。

調査の対象は、当院で成人期特発性側弯症の治療を受けた患者さんの一部の方です。

西暦 2014 年 4 月から 2020 年 8 月の間に、当院で成人期特発性側弯症の治療を受けた患者さんの一部のかたを対象としています。

お名前や個人情報がでることは、一切ありません。

収集された資料は、個人を特定でないように処理して、当院で収集して解析されます。結果は学会等で公表しますが、必要な情報のみ資料として集計しますので、当院外にお名前や個人情報がでることはありません。

研究終了後、収集資料は個人を特定できない形にして保管され、他の研究等に利用される場合があります。その場合は改めて倫理審査を受けます。この研究全体の結果を、研究終了後に、対象者にお伝えする予定はありません。

ご不明な点がございましたら、下記当院担当科までお問い合わせください。

この調査にご自分の診療記録を使ってほしくない方は、お申し出ください。

この調査へのご自分の診療記録の使用をお断りになっても、不利益を受けることは全くありません。たとえそれが調査期間中であっても、いつでもお断りいただけます。その場合は、2020 年 12 月 31 日までに、当院整形外科福田健太郎にお申し出ください。

連絡先： 済生会横浜市東部病院 整形外科 福田健太郎
電話 045-576-3000
内線 (PHS) 9311
住所 〒230-0012 横浜市鶴見区下末吉 3-6-1